

自己点検表

1. 教員個別表

フリガナ カトウ ミキ 氏 名 加藤 美紀	仙台白百合女子大学 学長 人間学部グローバル・スタディーズ学科 教授	取得学位 博士（教育学） （大学名） 上智大学 （取得年月） 2013年3月
--------------------------	---------------------------------------	---

2. 教育・研究業績表

(1) 過去5年間の教育業績

教育実践上の主な業績	年月(西暦)	概 要
1. 授業内容・方法の工夫 (1) 講義「キリスト教学ⅠA・ⅠB」	2011.4～現在	①講義の始めに、音楽を聴きながらマインドフルネス瞑想を行う。 ②聖書の一節を板書して解説する。 ③現代世界の諸問題に関するDVD教材を一部視聴し、解説する。 ④キーワード穴埋め書き込み式のレジュメを作成・配布する。 ⑤UNIPAリアクション機能を活用してアクティブラーニングを実施する。 ⑥レポート課題により学生の理解度を把握し、講義内容を調整する。
(2) 講義「教育学概論」	2013.4～現在	①教育学のキーワードを中心にパワーポイント資料を作成・活用する。 ②「心に残る先生」をスピーチさせ、教育経験の意味づけを促進する。 ③UNIPAリアクション機能を活用してアクティブラーニングを実施する。 ④世界各国の教育事情に関するDVD教材を一部視聴し、解説する。 ⑤レポート課題により学生の理解度を把握し、講義内容を調整する。
(3) 輪講「教職実習演習(中高/栄養)」	2014.9～2024.3	自らの教育実習の経験を振り返りながら、学校で課題となっている不登校やいじめ、保護者対応、専門連携などについて、ケーススタディーの分析とロールプレイング等を実践し、生徒理解や学級経営能力を身につけ、教師としての力量形成を図る。
(4) 演習「グローバル・スタディーズ総合演習Ⅰ・Ⅱ」	2011.4～2024.3	「生きる意味」をテーマに古今東西の幸福論、死生観を学ぶ。特に強制収容所体験を綴った『夜と霧』を講読し、著者の精神科医フランクルの心理学を検討する。各自の人生の課題を探求する方法を学ぶとともに、ゼミ生との討論を通して、思考力・表現力を培うことを目指す。
(5) 演習「グローバル・スタディーズ総合演習Ⅲ・Ⅳ」	2011.4～2024.3	地球規模問題群を中心として、現代世界をめぐる諸問題についての理解を深め、解決の糸口を探るための手がかりとなる理論を学び、対処の可能性についてゼミ生と議論する。これにより、よりよい世界をつくるために人間は何ができるのか、そして、私は何ができるのか、自分なりの使命と希望を見出すことを目指す。併せて、受講生の問題意識に関連したテーマについて各自研究を進め、その成果をプレゼンテーションする。

2. 国際教育	2019.3 2020.3	イタリア・フランス研修の団長として参加者 25 名を引率した。 イタリア・フランス研修の団長として参加者 24 名を引率した。
3. 巡礼遠足の企画・実施	2024.3 2018.11 2019.11	イタリア研修の団長として参加者 16 名を引率した。 平泉・水沢への東北キリシタン巡礼遠足を企画し学生 38 名を引率した。 大籠・石巻への東北キリシタン巡礼遠足を企画し学生 30 名を引率した。

(2) 過去5年間の研究業績

I 研究活動						
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または発表 の年月(西暦)	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	共著者名 (共著の場合)	編者名と当該執筆 者数(編著の場合)	該当頁数
【著書】						
1.『〈生きる意味〉の教育—スピリチュアリティを育む カトリック学校—』	単著	2020.5.24	教友社			全 462 頁 全 272 頁
2.『アンジェラスの鐘—希望への招き—』	単著	2022.10.7	オリエンズ宗教研究所			
3.『いのちと霊性—キリスト教講演集—』	編著	2023.2.11	教友社			231-269 頁
4.『東北キリシタン探訪』	編著	2024.3.25	教友社			342-387 頁
[論文]						
1.「コーリング意識を育むカトリック大学のキャリア 教育」	単著	2019.8	『カトリック研究』第 88 号		上智大学神学会編	29-48 頁
2.「教会の宣教におけるカトリック大学の使命と可能 性」	単著	2021.8	『カトリック教育研究』第 38 号		日本カトリック教育学 会編	33-72 頁
3.「カトリック大学のキャンパス・ミニストリーにおけ る福音宣教の在り方」	単著	2022.3	『仙台白百合女子大学紀要』 第 26 号		仙台白百合女子大学 編	1-15 頁
[実践報告]						
1.「授業実践の改善を目指して—教職課程科目を 中心に—」	単著	2023.2	『教職課程研究センター報』第 2 号		本学教職課程研究セ ンター編	25-30 頁
[その他]						
1.連載記事「アンジェラスの鐘」	単著	2020.1～2021.12	キリスト教月刊誌『福音宣教』		オリエンズ宗教研究所	各 5500 字
2.連載記事「大人向け福音解説」	単著	2022.4～現在	キリスト教週刊誌『こじか』		オリエンズ宗教研究所	全 22 回 各 1000 字

I 学術研究発表				
発表テーマ		発表年月(西暦)	発表場所	
1.シンポジスト提題 2:「青年期の生きる意味を支える宗教教育の可能性」		2019.2.23	日本カトリック教育学会特別企画Ⅱシンポジウム(於上智大学)	
2.「カトリック教育は青年期の自己肯定感を育めるか」		2019.8.31	日本カトリック教育学会第 43 回全国大会 ラウンドテーブル話題提供(於南山大学)	
3.シンポジスト提題 3:「自己肯定感を育むスピリチュアリティの教育—統合的教育への架け橋として—」		2021.10.30-31	ソフィアシンポジウム「教育とヒューマニズムの邂逅」シンポジウム(於上智大学)	
4.シンポジスト提題 2:「かけがえのない魂への配慮」		2022.6.18	カトリック大学キリスト教文化研究所第 34 回協議会シンポジウム(於南山大学)	
II 所属学会				
学会名		役職	入会年月(西暦)	
日本カトリック教育学会		全国理事(2019.9～現在)	2002.4	
東北教育哲学教育史学会			2005.4	
日本質的心理学会			2005.4～2023.5	
教育哲学会			2013.4	
日本スピリチュアルケア学会			2021.7	
日本宣教学会			2022.10	
上智人間学会			2022.11	
III 研究費の助成を受けた研究(過去 5 年間)				
助成機関名	助成を受けた年度(西暦)	助成プログラム	研究テーマ	助成金額(円)
日本カトリック大学連盟	2020	カトリック学術奨励金 共同研究	カトリック教育における自己肯定感—自己に関する神学と教育学の相互参与的実証研究(代表者:原敬子、共同研究者:武田なほみ、寺尾寿芳)	

(3)特記事項

〔講話等の講師〕
・2012.9 日本カトリック教育学会第 36 回全国大会・自由研究発表第1セッション司会 於長野清泉女子大学
・2013.2 本学カトリック研究所主催 2012 年度第 3 回研究会・講師 演題「生きる意味を教えることはできるか」
・2014.1 仙台白百合学園保護者講話会・講師 演題「生きる意味と聖書の物語」
・2014.2 仙台白百合学園保護者講話会・講師 演題「聖書と現代人のスピリチュアリティ」
・2014.9 本学オンキャンパス社会人講座・講師 演題「生きる意味の教育」講師 第 1 回「フランクフルに学ぶスピリチュアリティの育成」

- ・2014.10 本学オンキャンパス社会人講座・講師 演題「生きる意味の教育」講師 第2回「自己物語の創造と生きる意味の発見」
- ・2015.1 仙台白百合学園保護者講話会・講師 演題「エニアグラムとイエスの9つの顔」
- ・2015.2 仙台白百合学園保護者講話会・講師 演題「フランクルの思想と生きる意味」
- ・2015.10 本学オンキャンパス社会人講座・講師 演題「フランクルの思想—生きる意味を求めて—」講師 第1回「生きる意味への闘い」
- ・2015.10 本学オンキャンパス社会人講座・講師 演題「フランクルの思想—生きる意味を求めて—」講師 第2回「ロゴセラピーと<魂への配慮>」
- ・2015.12 仙台白百合学園保護者講話会・講師 演題「ユングのタイプ理論と自己実現」
- ・2016.6 本学人間発達研究センター主催第5回研究会・講師 演題「“生きる意味”の教育を目指して」
- ・2016.10 仙台白百合学園高等学校修養会・講師 演題「平和—よりよい世界を築くために—」
- ・2017.1 本学オンキャンパス社会人講座・講師 演題「生きる意味と魂—フランクルの思想から—」講師 第1回「ロゴセラピーと魂の癒し」
- ・2017.1 本学オンキャンパス社会人講座・講師 演題「生きる意味と魂—フランクルの思想から—」講師 第2回「現代人の救いとスピリチュアリティ」
- ・2017.2 仙台白百合学園保護者講話会・講師 演題「日本人の死生観と復活のイエス」
- ・2017.3 東北地区 SGH 課題研究発表フォーラム講師(コメンテーター) 於本学
- ・2017.7 光が丘スペルマン病院ボランティア養成講座・講師 演題「生きること、生かされていることの意味を問う」
- ・2017.9 本学カトリック研究所特別講座・講師 演題「フランクルの『夜と霧』を読む」
- ・2017.10 仙台白百合学園高等学校修養会・講師 演題「平和をつくる人は幸い」
- ・2017.10 聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ会黙想会・講師 演題「人生に YES と言うために—ロゴセラピーに学ぶ—」
- ・2018.2 仙台白百合学園保護者講話会・講師 演題「死を超えるいのちへの希望」
- ・2018.3 白百合カフェ講話・講師 演題「聖書に学ぶ人生肯定法」
- ・2018.3 東仙台教会黙想会・講師 演題「過ぎ越しの神秘を生きる」
- ・2018.5 長野清泉女学院短期大学静修会・講師 演題「“愛”って何?～キリスト教を身近に」
- ・2018.7 学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス講座・講師 演題「『夜と霧』に学ぶ“生きる意味”」
- ・2018.7 仙台赤門短期大学看護学科「人間学」講師 演題「看護を支える人間観—生きる意味とスピリチュアルケア—」(～2021.7)
- ・2018.9 日本カトリック教育学会第42回全国大会・自由研究発表第1セッション A 司会 於白百合女子大学
- ・2019.3 東北地区 SGH 課題研究発表フォーラム講師(コメンテーター) 於東北大学
- ・2019.4 ラボ教育センター東北支局講演会・講師 演題「こどものための未来教育—自己物語の創造と生きる意味の教育—」
- ・2019.9 学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス講座・講師 演題「フランクルのロゴセラピーに学ぶ“生きる意味”」
- ・2019.10 盛岡白百合学園高等学校修養会・講師 演題「いのちが輝くために」
- ・2019.10 聖ウルスラ学院英智小学校静修会・講師 演題「希望をもって生きる」
- ・2020.10 盛岡白百合学園高等学校修養会・講師 演題「いのちが輝くとき」
- ・2021.9 日本カトリック教育学会第45回全国大会・自由研究発表第2セッション司会 於清泉女子大学(オンライン)
- ・2021.9 学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス講座・講師 演題「カミュ『ペスト』にみる不条理の生き方」
- ・2021.10 白百合女子大学修養会・講師 演題「いのちを輝かせて生きる」
- ・2021.10 聖ウルスラ学院英智高等学校静修会・講師 演題「あなたは愛されるために生まれた」
- ・2021.11 東北支部 IDE 大学協会セミナー・パネル司会 於東北大学(オンライン)
- ・2021.12 盛岡白百合学園高等学校修養会・講師 演題「いのちの輝き 神の愛」

- ・2022.1 本学カトリック研究所主催 2021 年度第 3 回研究会・講師 演題「カミュ『ペスト』を読む―不条理を生き抜く―」
- ・2022.8 日本カトリック教育学会第 46 回全国大会事務局長／シンポジウム司会 於本学
- ・2022.9 日本カトリック児童施設協会東北ブロック職員研修会・講師 演題「世界で一つだけの魂のケア」
- ・2022.10 盛岡白百合学園高等学校修養会・講師 演題「いのちが輝くために」
- ・2022.10 聖ウルスラ学院英智高等学校静修会・講師 演題「希望の扉を開く」
- ・2022.10 八戸聖ウルスラ学院中学・高等学校静修会・講師 演題「絶望のあるところに希望を」
- ・2023.2 児童養護施設 ラ・サール・ホーム園内研修会・講師 演題「かけがえのない魂のケア」
- ・2023.2 NPO 法人 生と死を考える会教養講座・講師 演題「ヴィクトル・フランクル―苦難に臨む人間の態度とは―」
- ・2023.2 NPO 法人 スピリチュアルケア研究会ちば 講演会・講師 演題「生きる希望を育むスピリチュアルケア」
- ・2023.3 仙台白百合学園学園研修会・講師 演題「建学の精神の源泉に立ち帰る」
- ・2023.4 郡山ザベリオ学園教職員研修会・講師 演題「いのち輝く学校を目指して」
- ・2023.5 児童養護施設 仙台天使園職員研修会・講師 演題「命のケアと魂への配慮」
- ・2023.5 郡山ザベリオ学園キリスト教講演会・講師 演題「いのちを輝かせて生きる」
- ・2023.10 盛岡白百合学園高等学校修養会・講師 演題「神の愛に生かされて」
- ・2023.10 白百合女子大学修養会・講師 演題「いのちを輝かせて生きる」
- ・2023.10 仙台白百合学園学園修養会・講師 演題「平和をつくる人は幸い」
- ・2023.11 東北地区宗教倫理ワークショップ講師 演題「ミッションスクールを好きになる宗教科の授業」
- ・2023.12 学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス講座・講師 演題「希望を拓くスピリチュアルケア―フランクルの治療例に学ぶ―」
- ・2024.3 社会福祉法人 仙台いのちの電話 講演会・講師 演題「悲しみから立ち上がる―希望のスピリチュアルケア―」

〔大学管理運営上の実績〕

- ・2014.4～2024.3 宗教委員会委員長
- ・2014.4～2024.3 カトリック研究所所長
- ・2024.4～現在 学長

〔学外の活動〕

- ・2019.9～現在 日本カトリック教育学会全国理事
- ・2022.6～現在 日本カトリック大学キリスト教文化研究所協議会幹事
- ・2021.4～現在 仙台放送番組審議会委員
- ・2024.4～現在 学都仙台コンソーシアム監事
- ・2024.4～現在 学校法人 白百合学園理事
- ・2024.4～現在 社会福祉法人 仙台白百合会理事
- ・2024.4～現在 石巻専修大学評議員
- ・2024.5～現在 一般財団法人 全国大学実務教育協会理事
- ・2024.6～現在 公益財団法人 大学基準協会評議員

〔メディア報道〕

- ・2019.4.16 NHK 仙台放送局『てれまさむね』「ノートルダム大聖堂火災、その時、加藤美紀さんは」
- ・2019.4.17 NHB 東日本放送『チャージ！』「ノートルダム大聖堂再建への祈り」
- ・2019.4.17 『日本産経新聞』夕刊「日本から仏へ復興祈る」
- ・2019.4.17 『産経新聞』朝刊「きっと再建できる/復旧祈りたい 日本文化人らエール」
- ・2019.11.24 『カトリック新聞』「ノートルダム大聖堂再建のための募金活動」
- ・2021.8.31 『河北新報』朝刊「宮城の大学ゼミナール探訪」
- ・2022.3～7 『河北新報』夕刊「まちかどエッセー」8回連載
- ・2023.1.28 『産経新聞』朝刊「『ひふみん』の言葉に支えられて…次女が語る父、加藤一二三・九段の素顔

〔受賞〕

- ・2018.6.8 日本カトリック大学連盟学術奨励金「研究奨励賞」受賞
- ・2021.8.28 日本カトリック教育学会「学会賞」受賞